

第 21 期第 36 回神奈川県内水面漁場管理委員会議事録

日 時 令和 6 年 2 月 21 日 (水) 午後 1 時 50 分から午後 2 時 35 分

場 所 神奈川県庁 新庁舎 9 階「議会第 7 会議室」

議 題

1 協議事項

- (1) 令和 5 年度増殖実績及び令和 6 年度目標増殖量等について
(酒匂川漁協、早川河川漁協、川崎河川漁協) (資料 1)

2 報告事項

- (1) 令和 5 年度目標増殖量等の中間実績について (芦之湖漁協) (資料 2)
- (2) 道志川及び津久井湖におけるわかさぎの採捕禁止に係る委員会指示の公報掲載について
(資料 3)

3 その他

- (1) 令和 6 年 5 月の委員会開催日程について
- (2) その他

出席者

- ・ 委 員 漁業者委員 篠本 幸彦、萩原 季、平田 英二、細川 孝、本多 菊男
遊漁者委員 長塚 徳男
学識経験委員 安藤 隆、井貫 晴介、津谷 信一郎
- ・ 事務局 荒井事務局長代理、竹村主事、鈴木臨時主事
- ・ 県水産課 石黒担当課長、照井 GL、相澤副技幹、菊池副技幹、中川技師

議 事

事) 荒井代理

それでは、これより委員会を開催いたします。委員の皆様の出席状況について御報告いたします。

本日は10名中9名の御出席をいただいております。漁業法第145条第1項の規定を満たしておりますので、委員会が成立することを御報告申し上げます。

それでは議長、よろしくお願いいたします。

議 長
(井貫会長)

ただいまから、第36回の委員会を開会いたします。

本日の議題ですが、協議事項が1件、報告事項が2件とその他となっております。

議事に入る前に議事録署名人を指名させていただきます。萩原委員、本多委員。よろしくお願いいたします。

両委員

(了 承)

議 長

それでは、議事に入ります。まず、協議事項(1)の「令和5年度増殖実績及び令和6年度目標増殖量等について」事務局から説明をお願いします。

事) 鈴木臨時主事

【資料1に基づき説明】

議 長

資料の説明が終わりましたが、3漁協それぞれについて御審議をお願いします。まず酒匂川漁協の内共第3号の令和5年度の増殖実績と6年度の目標増殖量等について、御意見、御質問等ありましたらお願いいたします。

安藤委員

質問ではありませんが、差替版と送っていただいた資料との変更箇所をかい摘まんで教えていただけるとありがたいのですが。

事) 鈴木臨時主事

1ページ目は、一番下の行、合計行を修正しています。2段目ニジマスについては、右端の欄で「キャッチ&リリース区間の新設」という語句を追加しています。

2ページ目につきましては、一行目のヤマメの行の中ほどに、令和5年度委員会決定目標増殖量等と異なる場合の理由欄に、発眼卵1万粒を含むという説明が入っていましたが、この説明を外し空欄にさせていただきました。

早川河川漁協につきましては、3ページ目、ニジマスの増殖実績を2,250kgに変更させていただいています。それに伴い一番下の合計行も変更しています。併せて、一番右端の欄に、キャッチアンドリリース区間の延長、体験教室の実施回数増による放流回数増という説明も追加しています。

4ページ目は、大きな変更はありません。

5ページ目、川崎河川の増殖実績は、フナの放流の一番右端の欄、工事補償の「補償」の文字を修正しています。その下フナの産卵場造成の一番右端

の欄、造成開始後 300 m²可能と判断、実施という説明を加えています。

6 ページ目は、ウグイの産卵場造成が、1 か所 100 m²となっていました。先ほど御説明させていただいたように、ブルドーザーを利用した工事協力があり、前年と同様の 1 か所 1,000 m²に変更しています。主な変更箇所は以上です。

議 長
安藤委員

御意見、御質問があれば順に、1 ページ、2 ページからお願いします。

ヤマメですが、発眼卵 1 万粒の記載をやめたとのことでしたが、実施されたのであれば、増殖実績に記載した方がいいと思うのですが、記載しない理由が理解できないのですが。せっかくやったのなら、実績に入れた方がよいのではないのでしょうか。卵放流も確か認められていますよね。

議 長
事)鈴木臨時主事

回答はありませんか。

発眼卵放流という件ですが、発眼卵をそのまま埋め込む発眼卵埋設放流ではなく、発眼卵を購入後一旦漁協で人工孵化した後、稚魚を放流されているとのこと、発眼卵埋設放流ではなく、いわゆる人工孵化放流になり、記述が適切ではないのではないかと申し出があり修正しました。

安藤委員

そうすると、重量はほぼないのでしょうが、1 万粒のうち何尾孵化したか分かりませんが、例えば 5,000 粒孵化したら、増殖実績の尾数が 5,000 増えるはずですよね。それが反映されているのかどうか。

事)鈴木臨時主事

漁協の方によると、過去にも実施しているが、記載してこなかった。今後このことを考え訂正するとのことでした。

篠本委員
議 長
篠本委員

いいですか。

はい。

酒匂川漁協の篠本です。発眼卵については今までも記載していません。ただ、購入は以前からずっと 1 万粒です。孵化率は年によって多少波はありますが、孵化率はおよそ 8 割くらいです。孵化はするのですが、稚魚のときに病気や水温などの影響で、年によってやはり差が出ます。結論的に言いますと、今回御質問にあったように 1 万粒という記載は誤解を招きやすいので外しています。今後も、発眼卵の中間育成、稚魚、孵化から、育成したのものについては、今のところ酒匂川漁協としては計上しないつもりです。以上です。

議 長
安藤委員

1 ページ、2 ページ目で他に何かございますか。

よろしいですか。すみません。アユの人工の経費のところ、その他が 150 万円超とかなりの額になっていますが、これは何でしょうか。ニジマスとかイワナが 6,000 円とか 5,000 円などになっていて、ここだけ 160 万円弱にな

っているので、具体的な内容がもし分かればと思ったのですけれど。

篠本委員 今正確には私もお答えできません。

安藤委員 人数をかけているから人件費なのかと思ったものですからそれは当然かかるのですけど。

篠本委員 それは当然かかるのですが、すべてそれが分かりません。

議長 後程、参考にお知らせいただくということにしておいてはいかがでしょうか。

篠本委員 そうさせていただきます。

議長 他に何かございますか。

安藤委員 あともう1つすみません、一番右下のウナギについて、入手が難しく現在調整中ということですが、その調整中の状況をもし、教えていただければ、どのような感じなのかなと思うのですが。

議長 いいですか。はいどうぞ。

篠本委員 ウナギについては、長年入手に苦労しています。シラスウナギの仲買人業者さんに声をかけたところ、2年前に、天然シラスウナギのある過程を経たものが、1kg 6,000尾という実績があったものですから、同様に入手できないかお願いしています。あと1件は手に入らなかった場合には、金額を決めて養殖業者から入手できる匹数だけを確実に取る、という二本立てで考えています。以上です。

議長 よろしいですか。

安藤委員 ウナギの種苗の扱いが変わったというところに関して、業者から海で採ったものを直で入れるということは、神奈川県では少なくともできないことになったはずですよ。ですから組合長がおっしゃったある過程を経てというのは、池である程度、養殖用として育てたものを入れるというのは多分セーフだと思います。だからその辺のやり方なのかなとは思っているのですが。後半おっしゃったのは多摩川のような買い方ですよ。分かりました。

議長 他に何かございますか。ないようでしたら、酒匂川漁協さんの令和5年度の増殖実績を了承して、令和6年度の目標増殖量等については、案のとおり定めるといことでよろしゅうございますか。

委員一同 (了 承)

議長 では、そのように決定いたします。

続きまして、3ページ、4ページ目の早川河川漁協さんの、増殖実績と目標増殖量等について御質問、御意見がありましたらお願いいたします。

はいどうぞ。

長塚委員 3ページの海産アユの一番右端の欄で、「遊漁者からの評価の高い海産の

手配ができたため」とありますが、どう評価が高かったのでしょうか。例えば、体長が大きくなるとか、追いがいいとかということなのでしょうか。評価の高いとはどういう評価だったのですか。

細川委員
議 長
細川委員
長塚委員
細川委員
議 長
委員一同
議 長
安藤委員
議 長
事)鈴木臨時主事
安藤委員
事)鈴木臨時主事
安藤委員

いいですか。
どうぞ。
成長はそれほどでもありませんが、追いはいいですね。掛かった後の力が養殖とは違うという感じで、結構、遊漁者からは海産がいいという声を聞いています。
結局天然ですからね。
そうですね。
よろしいですか。他に何かございますか。ないようでしたら、早川河川漁協さんの、令和5年度増殖実績を了承して令和6年度目標増殖量等については、案のとおり決定するという事によろしゅうございますか。
(了 承)
ではそのように決定させていただきます。
次は、5ページ、6ページの川崎河川漁協さんの増殖実績と目標増殖量に移ります。御質問、御意見等ありましたらお願いいたします。
はいどうぞ。
川崎河川に関しては、例えば、アユの一番上の欄の人工のところでも、運搬費とかその他が全くなくて、種苗費だけで運搬費込みとなっていますが、この辺は組合によって大分表現が違うようですが、これは統一しないのでしょうか。
何か聞いていますか。
確認はさせていただきますが、運搬費込みという契約を最初からしているので、その内訳までは把握していないとのことでした。
そうすると、他の漁協さんも、県の内水面漁連から買われるときは、多分同じ契約されているはずですよ。組合ごとに契約の仕方が違うというのはあまり考えられないのですが。そうすると、その他の漁協さんの運搬費が出ているのが気になるのですが。
担当の方からは、ウナギに関しては運搬費をはっきり計上しているので分かる。それ以外は運搬費という名目で掌握していないので、この形で回答させていただきますたいということでした。
例えば芦之湖さんにウグイを取り置いてもらって運びますよね。どういう方法で運んだのか分かりませんが、これも運搬費がゼロになっています。量

からすると、活魚運搬車を頼むまでもなく、酸素封入でやったのでしょうか。それだと、川崎河川の車で運べてしまうのかなとは思いますが。

事)鈴木臨時主事

運搬形態までは伺っていません。

安藤委員

運搬費が計上されてないのが気になったものですから。5万円の中に先ほどの表現だと運搬費込みということになるのか、自前で運ばれたのか、その辺がもし分かればと思ったのですが、分かりました。不明ということですよ。もう1点よろしいですか。

議 長

はいどうぞ。

安藤委員

オイカワとコイですが、5年度に定めた目標増殖量の半分程度の面積は、増殖計画のところでも一応、6か所600㎡が3か所300㎡で載せていて、今後造成予定なしと書いてありますが、この関係を教えてください。

造成予定なしということになると、この2魚種については、増殖行為を行わないということになり、漁業権の対象魚種としてそのまま置いておけるのかという話になりますよね。やる気が全くないならこの2魚種は漁業権から外すべきという話になると思うのですよ。今後造成予定なしはまずいのではないですか。

事)鈴木臨時主事

遊漁者からの要望も多く、できるだけ実施する方向で考えているとのことでした。

安藤委員

そうすると、ここは、今後検討の予定という表現なら理解できます。今後全く増殖の意思はありませんというのはまずいと思います。

議 長

今後も誤解のない表現に努めていただくようお願いいたします。よろしいですか。

他に何かございますか。ないようでしたら、川崎河川漁協さんの令和5年度増殖実績を了承し、令和6年度目標増殖量等については案のとおり決定してよろしゅうございますか。

委員一同

(了 承)

議 長

ではそのように決定いたします。

なお7ページの公表の案については、この案で公表したいと思います。

それでは次に、報告事項(1)の「令和5年度目標増殖量等の中間実績について(芦之湖漁協)」について、事務局から説明をお願いします。

事)鈴木臨時主事

【資料2に基づき説明】

議 長

何か御質問、御意見等ありましたらお願いします。

安藤委員

質問というか、教えていただきたいのですが、ヤマメが予定より大分大型になっていて、一方フナが予定より相当小さくなっているのですけれど、こ

の辺の状況だけ教えていただきたいのですが。

平田委員

そうですね。結局、こちらが希望しているサイズは最近どの魚種も、養魚業者さんが持っていない、こちらが思っているサイズが手に入りません。ニジマスなども、ここには数字は書いていないですが、やはり小型のモノが手に入りにくかったりして、結局、その時にある魚を買っておかないと、次にいつ買えるか分からない状況なので、こちらの希望するサイズにはそぐわないサイズになってしまっているというのが現状です。

議長

よろしいですか。他に何かございますか。ないようでしたら中間実績の報告ということで了承したいと思います。

委員一同

(了 承)

議長

それでは、報告事項(2)「道志川及び津久井湖におけるわかさぎの採捕禁止に係る委員会指示の公報登載について」ですが、これは公報に登載されたという報告ですのでよろしいですか。

安藤委員

ちょっとすみません、公報の74ページが欠けて図だけになっているようなのですが、できれば74ページが欲しいです。

事)鈴木臨時主事

失礼いたしました。1ページ抜けておりました。申し訳ありません。

議長

次回にでもお願いします。

以上で本日の議題は終了いたしましたけれども、委員の皆様から何かあれば発言願います。よろしいですか。

事務局、水産課、何かありますか。ないようでしたら、本日の委員会はこれで閉会といたします。

次回は3月13日水曜日14時からですのでよろしくお願いいたします。